

まの ほっと ニュース

TOWADA
My Town Topics

市内のさまざまな出来事を紹介するコーナー

JR青森駅と十和田湖駅を結ぶバスの運行が再開

十和田湖観光に春を呼ぶ1番バスが到着

4月1日、雪で閉ざされていた本市と青森市を結ぶ国道103号（八甲田・十和田ゴールドライン）が開通し、JR青森駅から十和田湖駅までのバスの運行が再開されました。

この日、青森市を出発した1番バス2台が招待客や観光客を乗せ、八甲田山の雪の回廊を通りながら十和田湖温泉郷（焼山地区）を経由し、子ノ口地区に到着。乗客は今シーズンの営業を開始した遊覧船を利用し、湖上から早春の景色を堪能しながら休屋地区へ向かいました。

十和田湖温泉郷では、バスの運行再開を祝い、参加者全員で乾杯が行われたほか、子ノ口、休屋地区では、地元の観光関係者や児童、生徒が総出で温かく迎えてくれました。

今年は12月に東北新幹線全線開通の年。観光関係者は地域と一体になって誘客に力を入れていこうと意気込みを話していました。



十和田湖温泉郷では1番バスの運転手とバスガイドに歓迎の花束が贈られた



休屋地区では十和田湖小学校の児童や十和田湖観光婦人部会の会員らが横断幕を手を観光客を歓迎した

交通事故のない安全で住みよい生活環境を目指して 春の交通安全総決起大会に350人が参加

4月6日、市民文化センターで交通安全総決起大会が開催されました。この大会は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図るものです。

参加者を代表し、奥端絵里子さんが子どもと高齢者の交通事故防止やシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底、自転車の安全利用の推進、飲酒運転の根絶を呼びかけました。参加者は交通事故のない社会を目指して決意を新たにしていました。



交通安全宣言文を読み上げた奥端絵里子さん

アフガニスタンの国民的歌手が出演 市立中央病院で音楽の交流



アフガニスタンの音楽を楽しむ参加者

3月29日、市立中央病院のエントランスホールでアルタ・ノヴァの会（新渡戸常憲会長）と国際交流基金がアフガニスタンの国民的歌手ウスタード・グル・ザマンさんを招いてコンサートを開催しました。

コンサートでは、グルザマンさんが哀愁を漂わせる独特の歌声を披露したほか、アフガニスタン音楽のフォークデュオ・チャルパーサや本市のシンガー・ソングライター桜田まことさん、津軽三味線奏者の黒澤博幸さんらが出演。ホールいっぱいに詰め掛けた観客は音楽による交流を楽しみました。